

30周年記念式典&イヤーエンドパーティー

12月17日、TIFA 創立30周年記念式典&イヤーエンドパーティーを柴崎学習館 地下1階ホールで開催しました。コロナ感染がまだ、収束していないことから、どの程度の参加者数になるか心配していましたが、参加者数はリモート参加も含め80名程で、コロナ感染対策のために参加者を制限して開催した昨年、一昨年の約2倍程でした。

式典は30周年記念式典とイヤーエンドパーティーで構成され、以下の式次第で進行しました。

• 30周年記念式典

1. 立川市民歌 市民歌と同時に立川市内の主たる場所の映像を放映

2. TIFA 会長挨拶

設立してから今日に至るまでの立川市に住む外国人数の推移と TIFA の活動についての説明と来賓並びにその他の方々に本式典に参加して戴いたことへの謝意

3. 来賓の祝辞

立川市副市長、市議会議長、TMC 理事長

前 TIFA 会長、元 TIFA 会長の紹介

4. 受講生代表スピーチ 木曜教室在籍

TIFA で日本語の勉強を始め、日本語能力試験 N1 に合格するまでのことや日本語が片言の母親がどうやって日本育ちの子どもたちを教育するか悩んだこと等をスピーチ。



立川市副市長による祝辞



前会長の紹介



受講生によるスピーチ

・イヤーエンドパーティー

1. スライドショー

(1) TIFA10年のあゆみ

10年前の20周年記念式典で始まり、その後の10年間の主な出来事を放映しました。

(2) OB/OGからのビデオメッセージ

3名のOB、2名のOGからの30周年を祝うビデオメッセージ。その他に1名のOBから近況報告の文書と写真が届きました。

(3) イヤーエンドパーティー10年のあゆみ

10年間のイヤーエンドパーティーの様子を放映。コロナ禍前と2020年度、2021年度の会場の活気の違いが映像を観て分かります。



放映中の“をイヤーエンドパーティー10年のあゆみ”

2. ボランティアと受講生のトーク

8組のボランティアと受講生の息の合ったトークで会場を沸かせました。あらかじめ話題を決め、受講生が提示した写真を2～3枚、順番にスクリーンに映し出し、ボランティアが質問して受講生がそれに答えるのが、基本パターンであるが、それから外れる組も多かったが、楽しいトークを聞くことができました。



3. 西砂教室によるみんなで一緒に歌おう

西砂教室ボランティアがピアノとギターを伴奏して全員で歌いました。
但し、2曲目は台湾から国立音大に留学中の受講生が歌いました。

1 曲目：幸せなら手をたたこう→全員で

2 曲目：勘太郎月夜唄→受講生（音大生2名）

3 曲目：北国の春→全員で

